

平成30年7月30日

～AI技術を使ってごみの出し方を対話形式で案内～

23区初！「ごみ分別案内チャットボット」の利用開始！

墨田区は、本日から、人工知能を搭載した「ごみ分別案内チャットボット」の利用を開始した。これは、分別方法が分からないごみを、区ホームページのチャットボット案内キャラクターに問いかけると会話形式で回答してくれるというもので、本システムを導入するのは23区で初めて。なお、ごみ分別案内チャットボットについては、NTTドコモが開発したシステムを活用している。

「ごみ分別案内チャットボット」の特長として、検索したごみの一部について、ごみの出し方やごみの減量の工夫の仕方を動画で紹介している。例えば、「生ごみ」とチャット上で入力するとペットボトルを使った生ごみの水切り方法について、清掃事務所職員が実践している様子を紹介している。また、乾電池・小型家電・廃食用油など回収拠点があるものについては、検索すると回収拠点をマップ上で教えてくれるのも特長で、利用者はマップを基に近くの回収拠点に行くことができる。その他、粗大ごみの名称を検索すると、検索した粗大ごみを回収する際の手数料を案内してくれるなど、利用者にも便利なメニューも充実している。さらに、利用者を楽しませてくれるトリビアに関する情報も盛り込まれている。

「ごみ分別案内チャットボット」のアイコンにも使用されている案内キャラクターは、幅広い区民からの投票によって選ばれたもので、キャッチコピーは「すみずみまで綺麗に皆の墨田区！」。子どもたちにも愛着を持ってもらい、ごみの正しい分別を促し、楽しく街をきれいにしていくことをPRしていく。

「ごみ分別案内チャットボット」は区ホームページ(PC版・スマートフォン版)から24時間利用することができる。今後、利用者の検索情報などを基に、資源物案内に係る語彙数や会話の形式を増やしていく。

<チャットボット利用画面について>



乾電池

乾電池の回収拠点一覧を案内

出したいものが乾電池(マンガン、アルカリ、リチウム一次電池)なら、分別方法は資源物(拠点回収)だよ。

回収場所に持っていけない場合は燃やさないごみへ。ボタン式電池・充電式電池は、区では回収していないので、「リサイクル協力店」にある回収ボックスへ。乾電池の回収拠点一覧はこちら(区の施設のみ)



ごみ分別案内ボット

powered by Repl-AI

粗大ごみの手数料を知りたい場合は、「机の手数料」のように話しかけてね。

バーベキューグリル

出したいものがバーベキューグリルなら、分別方法は粗大ごみだよ。

粗大ごみの出し方の詳細はこちら。

バーベキューグリルの手数料

手数料は、400円だよ。ネット申込み時は、キャンプ用野外調理器で申し込んでね。

送信



バーベキューグリル(粗大ごみ)の手数料を案内